

入院診療計画書

病棟：E-3

様

経産分娩 ver.6.5

年 月 日

特別な栄養管理の必要性：有・無

推定される入院期間：5～7 日間

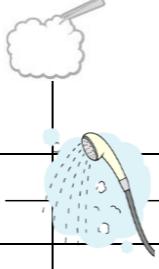
主治医：

担当助産師：

患者様サイン欄：

ご家族サイン欄：

(続柄：)

	入院(分娩前)	分娩室	分娩後	分娩後1日目	分娩後2日目	分娩後3日目	分娩後4日目以降～退院
達成目標	・分娩に向けて母子の健康を自己管理できる	・母子共に安全安楽に分娩に至ることが出来る	・異常の早期発見が出来る		・育児技術の習得が出来、退院後の育児生活をイメージできる		
安静度 リハビリ 退院	・病棟内を自由に歩くことが出来ます。破水された場合は病室で安静にしていただきます。	・分娩台で経過を見ます。	・経過良好であれば、分娩後2時間で病室に戻ります。 ・帰室後6時間はベッド上安静です。 その後、助産師が付き添って歩行します。 歩行が安全であれば、病院内を自由に歩くことが出来ます。	・病棟内を自由に歩くことができます。			
食事	・妊娠婦食が摂れます。	・少量であれば、飲んだり食べたりしてもかまいません。	・病室に戻られてから、飲食していただきます。	・妊娠婦食が摂れます。		・夕食にお祝い膳がでます。	
注射・薬剤	・状態により内服薬もしくは点滴があります。 ・入院前から飲んでいた薬がある方は、内容を確認しますのでお渡しください	・点滴を行います。 ・入院前から飲んでいた薬は医師の指示に従ってください。	・分娩経過に問題がなければ、点滴を終了し針を抜きます。				
検査	・分娩監視装置を装着します。 ・必要に応じて血液検査を行います。 ・体温、血圧、脈拍を測ります。			・1日に1回検温にうかがいます。 	・尿検査があります（前日に尿コップをわたします）。朝食前に血液が入らないように採ってください。	・採血の検査がありまして貧血がある場合は薬が出ます。 	・退院日の朝に体温、血圧、脈拍、体重を測ります。
処置	・必要に応じて内診があります。			・処置室にて傷の消毒をします。 異常がなければ、シャワーの許可が出ます。			・必要に応じて、エコー診、抜糸を行います。 ・退院診察があります。退院日の退院時間を決めておいてください。（11時から15時）送迎が必要な場合は申し出てください。
清潔 (シャワー 入浴など)	・シャワー浴ができます。 ・破水している時は蒸しタオルで体を拭きます		・帰室前に蒸しタオルで体を拭きます。	・シャワー浴ができます。 			
排泄	・歩いてトイレに行くことができます。	・尿を出すための管を入れて、排尿する場合もあります。	・状態により車イス又は歩いてトイレに行くことができます。 ・消毒綿での排泄後の消毒は、感染を防ぐために行います。赤い悪露がなくなるまで続けてください。				
指導計画			・助産師が薬の内容について説明します。 ・助産師が消毒の方法を説明します。 ・助産師が産後のスケジュール、諸注意を説明します。	・月曜・木曜日 13:30より沐浴指導(集団)があります（初産婦、希望者対象） ・直接母乳が始まりますので、助産師が授乳について説明します。 ・母乳同室が始まります。		・退院指導があります。（初産婦、希望者対象）	・個別で沐浴指導を行います。（初産婦、希望者対象）
赤ちゃんについて			・毎日午前中に体重測定をして、お風呂に入ります。 ・1日目にケイツーシロップを飲みます。 ・入院中、小児科医師の診察があります。 ・入院中、サイトメガロの尿検査、聴力の検査があります。				・赤ちゃんの退院診察があります。 ・先天性代謝異常の検査をします。 ・ケイツーシロップを飲みます。
授乳・乳房ケア				・乳房マッサージの説明があります。		・母乳の搾り方の説明があります。	
患者様及び ご家族への説明	・助産師が入院後の生活、必要物品、検査、分娩全般についての説明をします。 ・安全に出産が迎えられるように準備をしていきます。	・立会い分娩を希望の方には、分娩室への入室前に説明があります。	・面会時間：13:00～20:00です。 ・面会の方はナースステーションまでお越し下さい。授乳室使用中はお待ちいただけます。				

注1) 病名及び治療内容等は、入院時に考えられるものですので、検査・治療を進めていくにしたがい変更することがあります。

板橋中央総合病院

注2) 入院期間、表記の日時については入院時の予定です。

注3) 指導時間は都合により前後することがありますのでご了承下さい。